



## ざ にじゅうせいだん ペルセウス座の二重星団

秋の夜空を代表する星座の一つにペルセウス座という星座があります。

ペルセウスというのはギリシャ神話に出てくる勇者で、怪物メデューサを退治した後、ばけクジラの襲撃からエチオピアの王女アンドロメダ姫を助けエチオピアの国を救ったお話で知られています。このペルセウス座の名前は夏の風物詩「ペルセウス座流星群」でよく知られています。

この星座には「最も美しい散開星団」とも言われる二重星団があります。散開星団というのは、生まれて間もない星たちの集団ですが、二重星団は2つの散開星団が重なるくらいに近くに見えるので、こうよばれています。場所はペルセウス座とおとなりのカシ



ペルセウス座二重星団 (h χ) 撮影: 足田 純之

オペア座との中間

あたりにあります。空の暗いところでは肉眼でも存在を確認できるので、紀元前から知られていたようです。この二重星団は“h χ (エイチ カイ)”ともよばれています。17世紀にヨハン・バイエルが星座を作る恒星に符号をつけた時、この二重星団を恒星だと思ってそれぞれに“h”、“χ”という符号をつけたためともいわれています。しかし、肉眼で見ても星とは違い、ぼんやりとして見えるので、バイエルが本当に恒星と思っていたのかはよくわかりません。

この二重星団、地球からどちらも約7300光年くらい離れたところにあります。



二重星団の場所 撮影: 足田 純之

かいせつじん ひきた あつし  
(解説員: 足田 純之)